

さくら便り

第13号 社会福祉法人 真寿会

〒321-2332 栃木県日光市大室863-7

TEL0288-26-4141 FAX0288-32-1233

URL <http://oomurosakuraen.jp/>

特集 在宅介護支援センター...ってなあに?...

在宅介護支援センター さくら苑 電話028-26-9978

地域包括支援センターの協力機関として、地域において高齢者に関する総合相談に応じています。簡単に説明すると、特定高齢者の実態把握を行うことや、在宅のお世話が必要な高齢者の方やその家族の方からの相談に応じます。



在宅介護支援センターの役割

【対象者】

病気や障害があったり、寝たきりや認知症などのために、日常生活にお困りの方とその家族の方や介護認定を受けるまでもないものの、日常生活に不安を感じている方など。

【サービス内容】

在宅介護や福祉に関する相談窓口
高齢者福祉サービスの利用申請手続き代行

【活動の内容】

- ① 高齢者宅の定期訪問（体調確認や相談）
- ② 地域の委員会や民生委員会の情報交換
- ③ いきいきサロン（健康体操他）
- ④ 高齢者配食サービス 写真参照



配食サービスのお弁当



配食サービスの模様です。



Q&A

Q1 在宅支援センターは何をしているのですか？

A 高齢者の介護に関する相談に応じたり、介護保険サービス以外の高齢者福祉サービス利用申請手続きの代行、調整等を行っています。相談についてはセンターにお越しいただくほか、電話又は相談員が自宅に訪問することなどにより行っています。

Q&A

Q2 相談に費用はかかりますか？

A 公的な機関ですので費用はかかりません。

Q3 利用できる人はどのような人？

A 利用できる人は「概ね65歳以上のなんらかの支援を必要とする高齢者」と家族です。

納涼祭



今年の納涼祭は、震災の為、計画停電もありうるかもしれないということでしたが、例年通りの開催となりました。屋台のメニューは、万が一に備えたので、品数が減り、ビールサーバーは使用せずに缶ビールでの対応となりました。また、今年は蒨沢お囃子の会の方々の参加もあり、太鼓や笛の音もあり、お祭りらしくできたかと思えます。

参加された方からのコメント

神山 ミイ様

車椅子の方も一生懸命踊っていました。私も足の痛みも忘れて踊りました。

小林 菊枝様

ちょうどショート泊まりの日だったので、ゆっくり楽しめました。職員の方に押しってもらって一周回られて楽しかったです。

小林 千代子様

今年は踊れないかなと思ったんですが、踊りだしたら楽しくて最後まで踊ってしまいました。

委員会を紹介します。

6月と7月に行われた褥創排泄対策委員会では、体位交換の見直しと背抜きの重要性について話しあい、その人それぞれのマニュアルの作成を行いました。



股関節の拘縮予防のために脚の間に入れるクッションは、図のように対角線状に使用すると、圧が分散されます。

さくら苑はで体位交換を2時間おきを実施しております。基本的には、右向き→仰向け→左向きの順に行っておりますが、例えば、お尻が赤くなりやすい人だったら、右向きと左向きの交互に、その人に合わせて、体位交換を行っております。

クッションとクッションとの間、身体とマットレスの間は隙間をつらないようにします。



背抜きとは、ベッドをギャッジアップ、ギャッジダウンの際、背中からお尻にかけて生じる圧やズレを開放し、違和感や痛みを軽減し、皮膚の表面におこるずれを調節します。やり方は身体を軽く持ち上げ背中に手を入れ、衣類を直し、脚も軽く持ち上げ、衣類を直します。

背抜きは主にベッド上で、食事を摂ったり、水分を摂ったりする方に対して行いますが、ベッドをギャッ



編集後記

朝晩の寒暖の差が激しくなってきました。そして、インフルエンザも流行る時期がやってきます。大室さくら苑に入所している方は全員インフルエンザの予防接種を行います。もちろん職員も行います。大室さくら苑を利用している方々、または家族様も、是非、インフルエンザの予防接種をして、自分の身体を守りましょう！！

ボランティアの紹介

9月13日 自來苑

Chiharu&Sayuri
とアイランダーズ



ありがとうございました。